

数学科 「数学の応用」のシラバス	単位数	2単位
	学科・学年・学級	普通科 3年A群選択者(文系)

1. 学習の到達目標等

学習の到達目標	基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考慮し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。
教科書・副教材等	(準教科書)改訂版 新数学 改訂版 新数学A(知研出版)

2. 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	考查範囲					
第1学期	4	第1章 数と式 第1節 整式の加減と乗法 1 多項式の加減 2 単項式の乗除と多項式の乗法	数式の扱いに習熟するとともに、変数が整数に限定されたときの扱いを学ぶ。	計算力は数学の基礎学力です。	期末 考查					
	5	3 乗法公式(1) 4 乗法公式(2) 5 乗法公式(3)								
	6	第2節 因数分解 6 公式の利用(1) 7 公式の利用(2) 8 公式の利用(3) 9 1つの文字の整理(1) 10 1つの文字の整理(2)								
		7				11 発展 1つの文字で整理(3) 12 発展 展開してから因数分解				
						第2学期	9	第3節 実数 13 平方根の計算(1) 14 平方根の計算(2) 15 発展 二重根号 16 発展 無理数と有理数に分ける	数を実数まで拡張することの意義を理解し、1次不等式及び2次不等式についての理解を深め、それらを活用できるようにする。	1年生で学んだ分野なので、問題を中心に進めていく。
		10				第4節 式の値 17 式の値(1) 18 式の値(2) 19 整数部分・小数部分				
		11				第5節 整数問題 20 素因数分解 21 整数解				
						第2章 方程式と不等式 第1節 方程式				
	22 2次方程式の解 23 発展 絶対値を含む方程式 24 連立3元1次方程式 25 他の解を求める									
	第2節 不等式									
						26 1次不等式 27 連立1次不等式 28 発展 絶対値を含む不等式 29 2次不等式 30 2次方程式の解の個数				
	12					31 文章題				
第3学期	1		第3章 2次関数 第1節 2次関数とそのグラフ 32 頂点・軸	関数のいろいろな性質を2次関数を通して学ぶ。	視覚化は数学的思考の有力な手段です。	期				